ノイズ可視化装置(JKA) 電子・情報

●機器名 	ノイズ可視化装置
●写真	Anistic effects Niceton PERAPPLIER 00.00019A
KEIRIN	この機器は競輪(公益財団法人 JKA)の補助を受けて整備したものです。
●概要	本装置は電磁波ノイズの発生源・経路を可視化するシステムです。電波暗室における EMC 試験(電磁両立性)対策に活用されます。
●型 式	ノイズ研究所製 EPS-02Ev3、00-00019A
	エレクトロ・メトリクス製 EM-6992
	LANGER 製 LF1 set、XF1 set
●仕 様	測定周波数:100kHz~6GHz
	プリアンプ : ゲイン 43dB、周波数帯域 10kHz~3GHz
	計測用プローブ:
	EM-6992(電界/磁界 1GHz まで)、LF1 set(磁界 100kHz~50MHz)、
	XF1 set (電界/磁界 30MHz~6GHz)
	ソフトウェアの主な機能:
	・電磁界強度レベルを測定対象物の実画像と重ね合わせてヒートマップ状に表示
	・過去の測定データとの比較表示
	・グラフデータ、画像データの出力など
●活用事例	・電波暗室でのノイズ対策
	・製品や電子基板のノイズ可視化
●担 当	電子•情報担当